

# 競技注意事項（一般）

本大会は2025年度日本陸上競技連盟競技規則・同駅伝競走基準並びに本大会申し合わせ事項により実施する。

## 1. 出場選手について

(1)大会前日：4月25日（金）午後1時00分までにEメールにて全チーム提出すること。【厳守】

最終オーダー用紙とEメールアドレスについては、エントリーした市町村に、連絡する。エントリー時と変更がない場合でも、提出すること。

(2)競技前日の受付終了時点から、競技当日午前7時50分までの事故等による選手変更は、医師の診断書がある場合、または当日大会医務員が認めた場合、大会要項に準じ、補欠をその区間の交代として起用することができる。

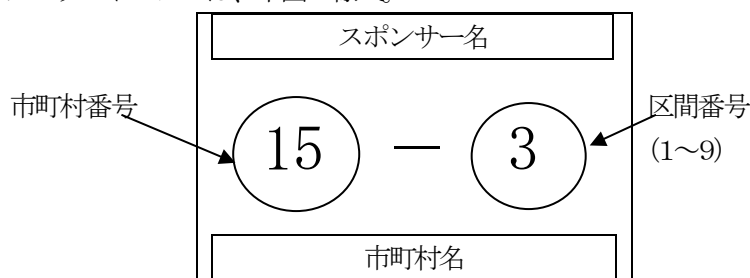
## 2. 監督証について

(1)各チーム監督に1枚ずつ監督証（首掛け）を配付する。

(2)スタート・中継付近等規制箇所には立ち入らないようお願いします。

## 3. アスリートビブスについて

(1)アスリートビブスは、下図の様式。



(2)アスリートビブスは選手1人につき4枚を、チーム受付時に渡す。

2枚はユニフォームの胸と背中に、四隅を必ず安全ピンでとめること。なお、スポンサー名、市町村名が良く見えるようにすること。その他、1枚は選手が一番上に着ている上衣の背に、もう1枚は荷物を入れる袋につけること。アスリートビブスの番号は、総務省が定める市町村コード順に準じて1~77まで割り当てた番号とする。

## 4. 選手の招集時間、場所、輸送について

(1)点呼はスタート地点付近（中継所は指定された地点）で、選手到着予想時間の20分前から行う。

アスリートビブスを付けたユニフォームを着用して集合すること。

(2)中継所の輸送について、バス輸送は行わないので参加チームの責任において送迎する。

## 5. 競技について

(1)選手は常に道路（一部歩道）の左端を走らなければならない。いかなる場合（指定の場所は除く）でも道路の中央線より右側に出てはならない。なお、走行については審判員の指示に従うこと。

(2)競技中、たすきは肩から斜めわき下へ掛けて走るものとし、肩にかけていない者は失格の対象となる。中継所前後は手に持って走ってもよいが、受渡し後は出来るだけ早く肩に掛けて走ること。

(3)本大会はトランスポンダー（たすきに装着）による計測システムを採用する。

(4)本番用の赤色たすき1本は、チーム受付時に渡す。第5区と8区の走者繰り上げ用のたすき（5区：黄色、8区：水色）1本は、ドーム中継所で担当者が直接選手に渡す。たすきの間違いがないように十分注意すること。尚、たすきは各チームが責任をもって管理し、万が一紛失した場合は失格とする。

(5)たすきを紛失した場合、実費6,000円（1本につきチップ3,000円×2個）をお支払いいただきます。

(6)たすきの引継ぎは中継線より進行方向20mの引継ぎゾーン内で行い、手から手へ確実に受渡しすること。

(7)中継所においてたすきを引き継ぐ選手は、予想通過時刻には待機ゾーンに入り、選手が近づいたら中継線より進行方向（前方）に位置しなければならない。

(8)中継所において、たすきを渡し終わった選手は、速やかに左側へ寄るか、走路外へ出ること。

- (9) 選手が途中で競技を続行できない状態になり、審判員により競技の中止を命じられた場合は、当該チームのその区間の競技を無効とする。この場合そのチームは審判長の指示に従い、次区間走者から再び競技を続行することができる。また、無効となった区間以外の各区間の記録は認められる。尚、この場合のスタートは最終チームの走者と同時とする。
- (10) 第1走者の出発の要領は次の通り。  
出発の10分前、5分前、3分前、1分前、30秒前、20秒前、10秒前をそれぞれアナウンスし、10秒前をアナウンスしたとき同時に「オンユアマークス」と呼ぶ。この時「用意」の姿勢で停止し、ピストルの合図でスタートする。(5分前にスタート地点付近に集合し、3分前には競技用服装になること)
- (11) 各区間とも「○区中間点」「○区あと1km」の表示看板を出す。
- (12) 競技者が走行不能(歩いたり、立ち止まったり、倒れた状態)となった場合は、本人がなお競技続行の意思を持っていても、審判長または権限を委譲された監察車乗務の審判員ならびに医師によりレースを中止させる場合がある。
- (13) 大会中、事故や火災などの非常事態、落雷の危険性があるときには、主催者の判断によりレースを中断、中止する場合がある。
- (14) 緊急車両通行時は、警察等の指示に従うこと。なお、その際生じたロスタイムについては考慮しない。

## 6. 繰上げスタートについて

第4中継所(第5区走者)先頭走者通過後10分と、第7中継所(第8区走者)先頭走者通過後7分で、残りチームは繰上げスタートをする。

※タイマーを第4中継所10分前、第7中継所7分前からカウントダウンし、0秒(審判の笛の合図)でスタートする。

## 7. スタートでの並び方について

- (1) 第1区走者・スタートの並び順については、前年度の順位により、各列11名ずつ中央分離帯側から整列する。  
(2) 前年度参加していないチームは、前年度の参加チームの後方にビブ番号順に整列する。

## 8. 荷物輸送について

- (1) 荷物は支給された袋を持参し、脱衣した衣服はその袋に入れ指示した場所に置く。  
(2) 選手の荷物(更衣した物)などの輸送は行わない。着替えの衣服はあらかじめ自チームの走者に渡しておく。  
(荷物の紛失には運営側で責任を持たない。例年置き忘れが多いので注意すること。)

## 9. その他

- (1) 監督は、監督会議に必ず出席すること。また、当日配布する監督証を、競技中必ず着用すること。  
(2) レース中に生じた事故については、応急処置のみ大会本部で行う。  
(3) 成績は表彰式後、各チーム一部ずつ配布する(ドーム内チーム受付場所にて配布)。  
(4) レースの経過は、待機場所にテレビと速報掲示板を設置して掲示する。  
(5) レースの様子は、インターネットでライブ配信する。  
(6) 選手・競技役員及び放送関係者は、警察官の指示に従うこと。  
(7) 中継所付近は混雑するため、応援・関係車両の駐停車は絶対にしないこと。  
(8) ドーム内は、ウォーミングアップ(ドーム内外周部)及び控場所(会場中央部)として利用することができる。  
(9) 閉会式は、ドーム内で、競技終了後13時00分頃を予定している。入賞チームは速やかに、メインスタンド前に集合すること。  
(10) ゴミは、必ず各自で持ち帰ること。